



保存版!

輸入海外オーディオ ブランド・レビュー

国内販売輸入ブランドの インデックスとプロフィール

巻頭特集

Stereo編集部おススメ!
今最も旬な
輸入海外オーディオブランド 01

徹底紹介

輸入海外オーディオ
ブランド・プロフィール 06

問合せ先 INDEX 62



EAR

イー・エー・アール

d/s EAR

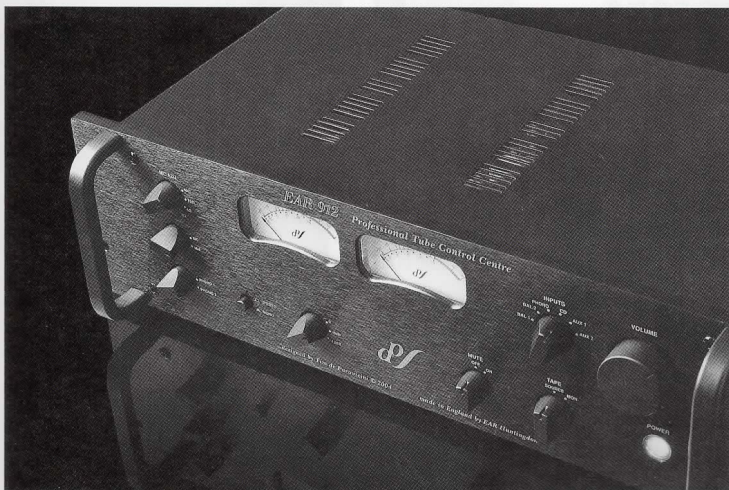
至高のレコード再生を目指すアナログのマエストロ ハイエンド真空管アンプで熱狂的なファンを獲得

イギリスのケンブリッジに創立されたEAR社は、常に天才エンジニアかつデザイナーでもある「ティム・デ・パラヴィチーニ」とセットで語られる。ラックスに呼ばれて日本でも活躍したことがある彼は、1978年に自分が理想とする音作りを追求するために同社を設立。

当初はプロスタジオ用のテープマシンやヴァイナルレコードのための新型カッティングマシン等をデザインし、世界のトッププロ達から、「マスターテープを彷彿とさせるレコード再生が可能になる」との評判を得る。そのクライアントにはライ・クーダー、ピンク・フロイド、そしてサンフランシスコのモビル・フィデリティといった著名アーティスト、録音スタジオが名前を連ね、「king of Analog」のニックネームで呼ばれることとなる。

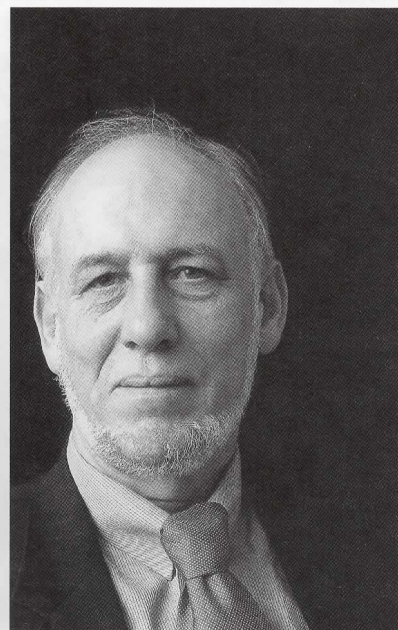
パラヴィチーニが目指しているのは、「アーティスト達が創造する素晴らしい音楽を、そのままリス

ナーに届ける」こと。至高のアナログ再生に情熱を傾ける彼が次に手がけたのが、オーディオファンにとってはお馴染みの真空管アンプ製作だった。プロスタジオ用の機材作りで得られたノウハウをフィードバックさせたオーディオ機器はいずれも独創的なアイデアに満ちており、特に真空管の使い方では他の追随を許さない圧倒的な存在感を持っている。真空管ならではの甘さに頼らない上品な優しさ、繊細な美しさ、そして空気が澄み渡って行くような深い奥行きのある音は、レコード再生においてその実力を遺憾なく発揮する。EARの輸入代理店であるヨシノトレーディングでは、昨今のアナログ需要の高まりをさらに普及すべく、日本各地でアナログコンサートを開催している。アナログの持つ「感性」と「音楽性」にこだわった、天才パラヴィチーニによる再生芸術の世界を是非体験してほしい。



EAR912 ¥2,079,000(税込)

プロスタジオワークの経験に基づいたノウハウが結晶した、音楽再生装置の集大成とも言える最高級管球式プリアンプで、それは「Professional Tube Control Centre」という別名でも証明されている。パラヴィチーニが考案した「真空管—トランスカップリング」というオリジナルのスペシャル回路がふんだんに使われている。



「天才」、「鬼才」、「king of Analog」、「King of Tube」と様々な異名を欲しままにするEARの創設者、ティム・デ・パラヴィチーニ。日本とも縁が深いこともあり、熱狂的なファンを獲得している。

取扱い

ヨシノトレーディング株式会社 〒443-0005 愛知県蒲郡市水竹町上大塔49番地1

TEL 050-3375-3975 FAX 03-4333-0399 <http://www.yoshinotrading.com/> 問合せmail info@yoshinotrading.com